

# 防災だより

福井県立福井南特別支援学校

福井市南居町 82 (0776) 36-7631



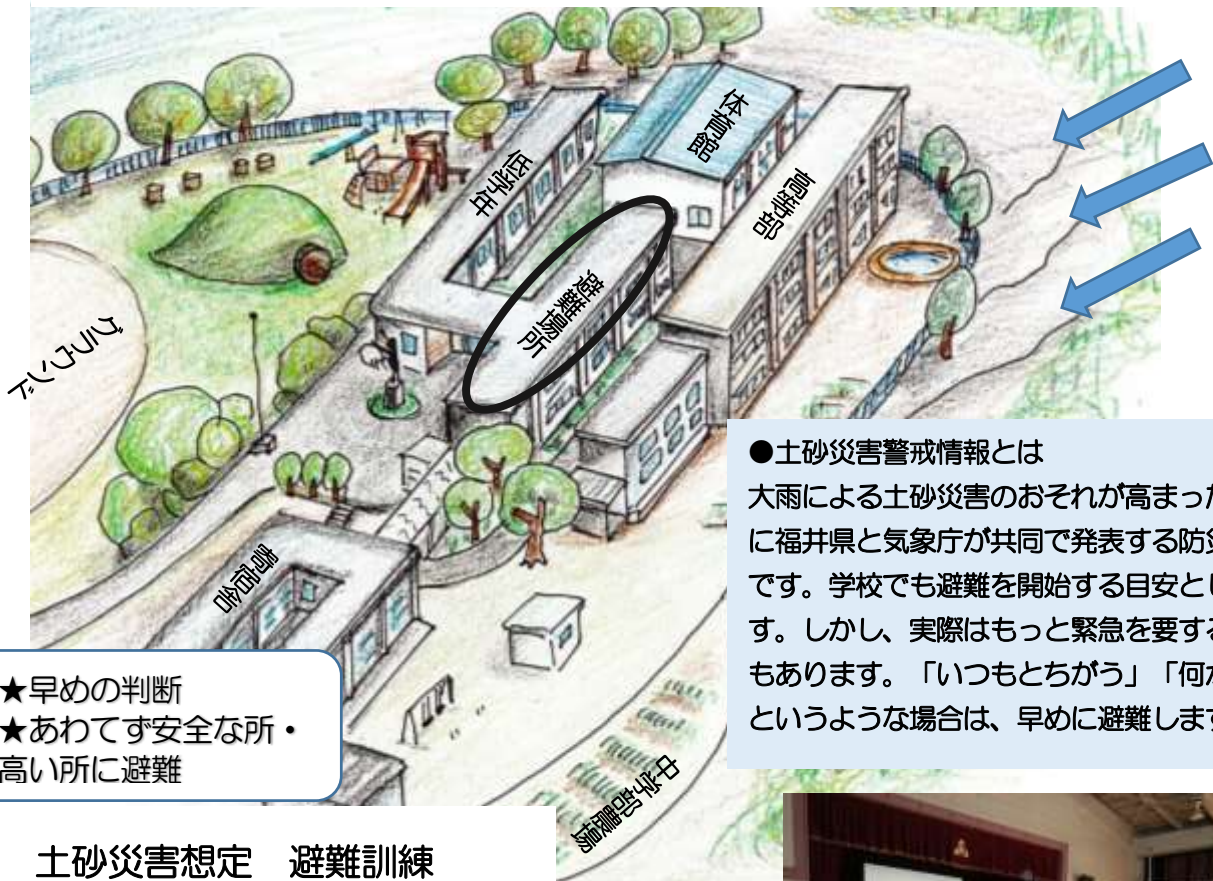
第 2 号

平成 27 年 10 月 23 日

\*学校と御家庭が協力し合いながら防災の取組をしていくために、「防災だより」を発行しています。  
第2号は「大雨」「土砂災害」について学校の取組を紹介します。御家庭でも情報収集の方法や備え、避難の仕方について考えてみましょう。

## 学校周辺の危険

近年の異常気象は、あちらこちらで「大雨」「豪雨」による大きな被害をもたらしています。そのたびに、11年前の「福井豪雨」のような災害がまた起こるかもしれないと不安がよぎります。本校もハザードマップで見ると、高等部の南側斜面がレッドゾーンになっています。昨年、防災アドバイザーの方々に見ていただいたところ、山はさほど高くないので、土砂が押し寄せてきても高等部棟で食い止められるだろうということでした。そこで土砂災害が起きそうときの児童生徒の避難場所を、中央棟2階の音楽室・調理室・中学部教室としました。



- ★早めの判断
- ★あわてず安全な所・高い所に避難

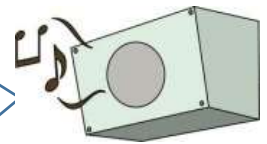
●土砂災害警戒情報とは  
大雨による土砂災害のおそれが高まった場合に福井県と気象庁が共同で発表する防災情報です。学校でも避難を開始する目安とします。しかし、実際はもっと緊急を要することもあります。「いつもとちがう」「何か変」というような場合は、早めに避難します。

## 土砂災害想定 避難訓練

9月14日、土砂災害のおそれが高まったという想定で避難訓練を行いました。

まず、体育館で土砂災害の画像を見てイメージを持ち、避難の仕方を学びました。関東で大雨による災害があったばかりだったので、真剣に話を聞けました。





### ①【本部立ち上げ】

防災委員や寄宿舎職員などが校舎周辺の状況を確認しながら集まりました。報告を受け避難決定。避難場所への誘導指示が出されました。



訓練・訓練、大雨による土砂災害が起こるおそれが高まりました。避難の準備をしてください。

### ②【避難開始】

放送を聞いて中央棟の2階に移動



要所、要所に教員や寄宿舎職員が立って、児童生徒を誘導しました。みんな大変落ち着いて静かに避難できました。

### ③【避難場所での待機】

250名あまりの児童生徒と教職員が、7つの部屋に別れて待機



小学部はみんなの好きな音楽ビデオをかけたり、絵本見たり、Gボールをしったりして過ごしました。中学部はいつもの学習グループごとに、高等部は学年ごとに避難・待機しました。混乱無く、静かに待機することができました。



今回の訓練は15分間の待機でしたが、そのような事態となれば、待機時間はもっともっと長くなるはずですから、待機の仕方にはもっと工夫が必要です。また、食事や保護者の方への連絡・引き渡しの方法も混乱無く無事に行うにはどうしたらよいか、今後の課題です。



## 防災ワンポイント

安全な避難をするには…

- ◎まずは確かな情報を得ること…うちは大丈夫と過信しないこと。テレビやインターネット・市町の情報その他、安全な場所で外の様子を確認しましょう。
- ◎避難はできるだけ早めに開始する。…水や土砂は一気にやってきます。夜間にすれ込んだりすると更に危険です。
- ◎身支度は…長靴よりもはき慣れた運動靴。傘などで地面を確認しながら複数で避難します。家族の雨がっぱなども用意しておくといいですね。
- ◎遅くなったと感じたら、無理して逃げない。崖などから一番遠い2階の部屋に上って、待機しましょう。

学校ホームページURLはこちら  
[http://www.fukuiminami\\_sh.ed.jp/](http://www.fukuiminami_sh.ed.jp/)

学校HPの「危機管理」の中に「安心・安全な学校作り」のページがあります。この「防災だより」ともぜひ御覧ください。